第2回臨時会 7月27日に第2回臨時会が開催され、6月定例会で否決されたサッカー国際人育成 支援施設整備事業にともなう広野町男子寄宿舎(第1期)新築工事の請負契約について、 再度提案されました。また、新たに教育委員会委員を任命するための案件もあわせて提 出され、全会一致で可決されました。 ただし、会議では今回の入札でも一部報道機関に談合情報が寄せられ、その情報どお りの業者が落札したことや、またしても入札に町内業者を加えなかったことなどについ て、議員から激しい抗議の意見が相次ぎました。 なお、工事は常磐開発・東北建設特定建設工事共同企業体が、7億2,975万円で落 札し、契約を締結しました。完成予定は平成19年3月12日です。 記さなるの 海珠を優先し可然

練習に励むJFAアカデミーの生徒たち(広野町サッカー場)

教育長に選任されました。で、芦川鋭章氏は空席になっていたまた、その後開かれた教育委員会 教育長 は芦川鋭章氏

上浅見川字虻木 鎌倉邦之氏

鎌倉邦之氏が任命されまし教育委員に芦川鋭章氏と 同意しました。 邦之氏が任命されたため、議会として いた教育委員に、 前委員の辞任により空席になって 川鋭章氏と

第2回

臨時会人事

芦川鋭章氏と鎌倉



下浅見川字桜田 芦川鋭章氏



建設が始まった男子寄宿舎新築工事

を見て余裕のある計画を組むな けですから、今後はもう少し時期 の業者に発注するようになったわ 新妻良平議 ほかの業者に仕事を発注するわけ 仕事はできると思います。 町民のためになる発注をして 結果的には外構工事等を地元

全体的には非常につらい思いをし 町内の業者であっても 頁 前回の否決を受け した業者でさえ、当然 きっと同

ず町内企業との共同企業体につ 企業の共同企業体とし、 ますので、それらは今後、 工事から外構工事等を除外して いしたいと考えています 元業者が参入できるよう強くお願 塚越助役 契約締結となれば、 できません。今後この仕事に関し 反映されないまま賛成することは ければならないと思っています は設計額に対して96・4%です。 ては断念しました。 さらには資力、 このように考えていますか。 また、今回の工事では、 地元業者の処遇については、 前回の反対討論の意見が全く 何とか早めに宿舎を建設しな 技術力等を有する 子供たちのために また、落札率 やむを得 前回

られて、その情報どおりの業者が

談合情報が新聞社に寄せ

洛札するようなことは、あっては

にもつながるようにすべきです。 わってもらい、地元商工会の活性化 **啞元業者にも共同企業体の中に加**

こういう不景気の中にあっては

映されていません。

で否決されたものですが、今回の

先の定例会において賛成少数

八札でも前回の指摘内容が全く反

請負契約 理由を

同様意見◆

厳しく、

年度内完成を目指して当

塚越助役」当事業は、

規模的にも 工期的にも

くらですか。

を入れないのですか。落札率はい

りはないのですか。

なぜ地元業者

啜会議員の意見を反映させるつも

われわれ

ならないことです。

かなり大規模なうえ、

事業を実施しなければならないと

いう制約もあります。

町内の業者は商工会も含めて

昨今の不況によ

じろの 議会だより 第92号 3 平成18年10月13日発行